



こうていえき
口蹄疫も
選挙も
結果がこわいなあー

四季彩々

NO.33 2010年 7月号 隔月発行
発行 全日本年金者組合 岐阜県本部
岐阜市榑明通7-13教育会館306号 TEL 058-4253-6266
編集責任者 上 宗治
土岐市妻木町3247-195 TEL 0572-57-3250

労働共済から介護費用助成サービス特集

知って得する話

多治見支部
宮田 茂高さんの話

「介護助成サービス」を使わせて頂いています。

私の父は「要介護5」で寝たきり、しかも週3回透析にかかっています。

医療費は無料（身障者）ですが、透析には、車いす専用のタクシーを使います。又訪問看護ヘルパー、自宅で使う介護用品など費用が大変かさみ、困っている時に「たすけあい介護サービス」の共済保険を受けました。

申し込みも簡単にFAXで2、3の必要事項を書いて送れば、担当者が家まで訪問して頂けますのでありがたいです。

共済は助け合い精神が基本だと思っていますので、困っている人は申し込みをすると思います。

多治見支部

前田純三さんの話

私の妻69才。組合員は、障害二級・要介護で、電動ベッド・トイレの補助器具などの介護用品を介護保険でレンタル利用していました。

レンタル料

一ヶ月19500円で、10%の1950円が自己負担でした。昨年、年金者組合・県共済担当の棚橋さんから、「労働共済が介護費用助成サービスを始めただので該当者である前田さんにぜひ利用して欲しい」と勧められました。

ケアマネジャーと相談して、利用することにしました。

申請用紙

必要事項を記入して本部スタッフスしたら、直ぐに、労働共済提携のレンタル業者から電話が来て、担当の人が名古屋から自宅に訪問されました。

この業者のケアマネジャーが必要なり取りをされて、レンタル用具が入替わり、利用金額は標準値段になりました。支払った自己負担額の全額が助成され、三ヶ月毎に支払った金額が指定した口座に振込まれています。

手続き

簡単でした。業者の方が年金者組合とも繋がりのある人なので安心して相談ができます。

いつか世話になる 福祉用具

介護保険が適用される 福祉用具レンタル種目

床ずれ防止
マット

介護
リフト

電動
車イス

つえ

手すり

車
イス

歩行器

電動
ベッド

徘徊
感知器

など12品目です

前田みさ子の場合（組合員）

福祉用具貸与契約

期間 平成21年8月1日～22年7月31日
一年ごと更新のようです

用具

ベッド他6点、

契約先

生活支援事務所へいわ
名古屋市中区平和2-2-4

助成金の入金

本人の指定した口座へ3ヶ月毎に入金6930円（手数料420円）

感想

手続きは簡単で「へいわ」は民主体なので相談しやすい。
本人は組合費200円で毎月2310円も補助してもらい恐縮しています。

前田 純三

詳しくは支部共済担当者に相談して下さい。



松下 昌司さん

馬鹿には されるが

県本部 新執行委員
中津川 松下 昌司

市内の民間会社をリタイヤしてから年金組合に入って2年。

訳のわからないうちに気がついてみたら、県本部執行委員という大役を頂いてしまった中津川支部の松下です。経験も浅く、私に務まるのか大変不安ですが先輩の皆様から学びながら勉強していきたい。

私の住んでいる中津川市の落合ダム近くに、「馬鹿にはされるが」といふという中津川ゆかりの作家、葉山嘉樹の碑が建っています。これはいつの時代でも本当のことを言うことは勇気のいる難しいことでした。そのことを、葉山嘉樹は痛切に感じていたのでしょいか？本当のことをいうことで自分自身を不利な立場に立たせてしまいかもしれませんが、最後まで自分の考えを静かに言える人がもっと多くなれば世の中はもっと住みやすくなれるという気持ちを述べたものだと思います。

土岐市で映画「いのちの山河」に取り組みました。これまでとは違う映画でした。「試写会」で映画を観てから上映の普及活動をして頂きたい」と製作側からの強い要望があります。活動家の集まりでなく、幅広い人に観てもらいたい映画であるとのことでした。試写会は夕方。百数人の参加者で成功！しかし、おいらも含め映画の評価は辛口が一部にありました。目標は千人ですが厳しさを感じ、試写会に参加された方に呼びかけを強めました。こうした中、一人でチケット90枚さばっている人がいました。聞くと「試写会ですごく感動したから」とのことでした。結果は観客7百人。観終わった人は、目を赤くして「泣けて顔がクシャクシャになった」などと言われます。アンケートも240人分集まります。3人に1人の割合で大変多い回収率です。こんな村長さんがいたことを知りませんでした、とても良かったです。「実話をもとにした映画は、すごいと思いました」ととても感動しました。生命にかかわる政治に。今は生きにくい時代になっています。「ありがとございました」などの感想がたくさんありました。人間の感動の本質を見落とすところでした。現実是不安だらけの生活です。村の命を大事にする実話の世界に心を寄せます。深沢村長を通して人の力とぬくもりを知る映画でした。

社会保障の充実で 経済の再建へ

社会保障・介護保険シリーズ⑥ 最終回 各務原支部 豊島 和夫

○介護保険の利用料を応益負担にし、低所得者は無料にする。
 ○利用限度を廃止し必要な在宅サービスを保険する。
 ○特養ホームを増設し待機者をなくす。
 ○低所得者の保険料を軽減する。
 ○介護労働者の労働条件を改善する。

これらを実現するには——
 新しい 財政負担が必要だ。
 私は、財政については——
 次のように考えています。

国のやるべき第一のことは、国民の生存権を保障することです。高齢者でいえば、生活できる年金、必要な介護、医療を保障することです。その後、他のやるべきことを決め無駄をばぶいて、財政支出を決めていくべきです。
 この時、憲法9条、25条が指針となります。

負担能力に応じて負担すると言ふ応益負担の原則、最低生活費非課税の原則などです。

問題になるのは、消費税です。消費税は応益負担になっていません。むしろその逆で、収入に対する割合では、低所得者ほど重くなります。生活がやっとな人も、消費税を負担することになり、最低生活費非課税の原則にも反します。

つぎに社会保障が充実すると、日本の国際競争力が弱まり、経済が停滞し、結局は、国民生活が悪化するのでは、という問題です。

国際競争力を強めるため、社会保障の抑制や、労働者派遣法の改悪による非正規労働者の増加などが進められてきました。その結果、どうなつたでしょうか。日本経済は1990年代末から成長が止まっています。1996年

一人当たりの総生産・GDPで、先進7カ国(G7)中、トップであったのが、2007年は最下位に転落してしまいました。全く逆の結果です。

このような日本経済の停滞は、社会保障が後退したことや非正規労働者の増加などによって労働者の賃金が大幅に減少したことなどにより、国内購買力が縮小し、大企業が、国内購買力を縮小し、国内でモノが売れないため、その利益を海外へ投資するようになったことなどによるものです。

社会保障の充実、賃金など労働条件の改善により、国民のフットワークを温め、国内の購買力を強める内需拡大が、経済の再建のカギになっていると思います。
 「社会保障の充実で、経済の再建を！」が今、求められています。

新しい仲間の紹介

5月と6月の加入者名です。

- 支部 10支部で35人、仲間が増えました
- 岐阜 福島 克英 水谷 正比己
- 各務原 森 義博
- 西濃 石田 寿 横山 周導 奥田 和子 藤井 利定
- 関 後藤 弘 後藤 ちづ子
- 加茂 三橋 政信 竹林 悟
- 可児 鈴木 透子 船山 紀代子 川尻 敏子
- 藏前 泰江
- 多治見 伊藤 政敏 松永 好時 景山 篤 井本 京子
- 岡崎 美都子
- 土岐 林 環 羽生田つま子
- 中津川 亀山 繁 庄司 善哉 田口きよ子 大山 勝
- 柴田 千恵子 板津有紀子 三浦一二三
- 宮田 政子 熊谷 美恵 西尾 光子
- 飛騨 櫻本 美和子 高野 喜代美



ピカドン

付知分会 伊藤 住男

敵艦の緑が
 八月の陽光に 照り輝いていた
 ピカッ！ ほほをこすつた
 一瞬止まり また走り出す
 訓練中の十四歳 海軍特別少年兵
 ドッカーン 耳を劈く
 爆風に 尻もち
 見た先は広島

あれは火薬庫の 大爆発か
 突然 坊やばかりの海軍兵
 分隊長命令 「岩国に1行軍！」
 先を争つて 全財産を衣費につめ
 右手に教科書 包みひっさげ
 十四キロの長い道程
 休憩時やかんの水で生きかえり
 見るは広島
 猛煙 頭上まで迫りくる

あの日 大竹にいた千人の軍属は
 広島に応援 全員が被爆された
 十年前に 本で知つた
 広島の前線が 俺達だったら
 生きられなかつたであろう
 あれから六十五年
 今もくつきり浮かぶ
 あの光 あの轟音 あの猛煙

広島型原子爆弾

ウランウム
 長さ3m
 直径71cm
 重さ4t
 ・被災者
 死者 11万8661人
 行方不明 3677人
 重傷 3万524人
 軽症 4万8606人
 ※当時の人口 32万81人(軍隊は除く)



美濃加茂支部長
 個展 台岳 巖雄
 カラーのすばらしい絵画ですが
 四季彩々用に白黒で紹介します



風景面を中心に30点展示
8月18(水)~22(日)
 9時(初日13時)~17時
 可児市文化創造センター
 ギャラリー(無料)
 TEL 0574-60-3311
 会場までのアクセス
 ◇今渡駅徒歩10分
 ◇JR可児駅 タクシー5分
 ◇高速・可児御岳ICから4km
 連絡先
 台岳巖雄 0574-26-4082

6月になり、4月初旬に植えたプロッコリー、5月9日に移植したサラタ菜とサニーレタスが収穫できるようになった。レタスは6月15日から始め、食卓は薬物野菜であふれた。レタスは虫がつきにくい、雨に弱いのでビニールを掛けたりしたが、効果は少なく、いいものは収穫できなかった。
 梅雨のこの時期、畑の雑草取りが大変である。雑草対策としてマルチシートで覆う方法は有効である。マルチは土の温度を高くして作物の成長を促す効果もあり、玉ねぎ、トマト、レタス、プロッコリー、キャベツなどに使用している。私はマルチ以外

にはカボチャを這わせてつくる畑にはススキを刈り取ってきて土が見えなくなるくらいに敷きつめていく。雑草が生えにくくなり、カボチャが土に接触しないのがいい。また、7月のこの時期には40から50センチほどに伸びてきたススキを鎌で刈って縛った束を作っている。8、9月に植えるキャベツ、プロッコリー、白菜の周りに敷きつめて雑草を抑えている。しかし、マルチやススキの途切れた所などに生えてくる雑草は手で取らなければならない。雑草が生えず、害虫がいなければ、野菜づくりはもっと楽なものにならと思う。
 恵那 加藤 昌宏

